

- 問1 奈良時代において、疫病の流行や政治的な混乱から国家の安定をはかるため、仏教の力で国を守ろうとする思想を何と呼びますか。この思想に基づき、各地に国分寺や国分尼寺が建立されました。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 王土王民 | 2. 鎮護国家 | 3. 律令政治 | 4. 本地垂迹 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問2 奈良時代には、国家の成り立ちや天皇による統治の由来を記した歴史書と並行して、地方の状況を詳しくまとめた『風土記』が編纂されました。この『風土記』の内容について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 仏教の力で国を守るため、聖武天皇の命により全国の国ごとに建立された。 | 2. 天皇の系譜や神話を中心に、国家の正統性を主張するためにまとめられた。 | 3. 防人や貴族など、様々な立場の人々が詠んだ歌を集めた日本最古の和歌集である。 | 4. 全国の土地の肥沃さや特産物、地名の由来や古い伝説などが記録された。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問3 遣唐使に関連する人物や出来事の説明として、正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|---|--|
| 1. 足利義満は、勘合貿易を円滑に進めるために遣唐使の派遣を再開した | 2. 小野妹子は、最初の遣唐使として唐の皇帝に「日出づる処の天子」で始まる国書を届けた | 3. 阿倍仲麻呂は遣唐使として唐に渡り、科挙に合格して役人として登用されたが、日本に帰ることはできなかった | 4. 鑑真は、遣唐使の一員として日本の最新の仏教建築を唐に伝えるために派遣された |
|------------------------------------|---|---|--|
- 問4 古代日本の律令国家において、戸籍に登録された6歳以上の人々に、生きている間だけ一定の面積の田（口分田）を分け与え、死後は国に返還させた制度を何といいますか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 地租改正 | 2. 班田収授法 | 3. 太閤検地 | 4. 公地公民の制 |
|---------|----------|---------|-----------|
- 問5 聖田永年私財法が出されたあとの社会の変化について、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 1. 商業を営む商人が同業者組織である座を結成し、幕府から独占販売の権限を得るようになった。 | 2. 有力な農民たちが株仲間の結成を認められ、問屋制家内工業を発展させた。 | 3. 武士の領地が細分化されるのを防ぐため、長男のみが土地を継承する単独相続が一般的になった。 | 4. 貴族や寺院が周辺の農民や浮浪した人々を使って大規模な開墾を進め、私有地である荘園を形成した。 |
|--|---------------------------------------|---|---|
- 問6 奈良時代の律令制度において、政府が農民を管理し、土地を割り当てるための基準とした仕組みと、その際に農民へ与えられた土地の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|--------------------|-------------------|---------------------|
| 1. 戸籍に基づいて与えられた口分田 | 2. 検地帳に基づいて与えられた名田 | 3. 戸籍に基づいて与えられた名田 | 4. 検地帳に基づいて与えられた口分田 |
|--------------------|--------------------|-------------------|---------------------|
- 問7 奈良時代に設けられた「防人」の制度について述べた文として、当時の社会状況や地理的条件を踏まえた正しい説明はどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|--|-------------------------------------|
| 1. 朝廷に直接仕える近衛兵として、都の平城京の警護を専門に行った。 | 2. 朝鮮半島から移り住んだ渡来人によって組織され、東北地方の蝦夷を鎮圧した。 | 3. 主に東国の農民から選ばれ、国防の重要拠点であった九州北部の警備にあたった。 | 4. 大宰府の役人として採用され、大陸からの使節を接待する役割を担った |
|------------------------------------|---|--|-------------------------------------|
- 問8 奈良時代、聖武天皇の招きに応じて唐から日本へ渡ろうとし、5度の失敗と失明を乗り越えて来日を果たした僧侶は誰ですか。両目を閉じ、静かに座った姿の彫像が安置されている、彼が建立した唐招提寺の歴史的背景をもとに答えなさい。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 空海 | 2. 鑑真 | 3. 行基 | 4. 道鏡 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問9 律令制のもとで、中央政府から地方の国々に派遣され、徴税や裁判などの行政を担った官職を何といいますか。地元の有力豪族が任命された郡司を指揮・監督した立場を指す名称として正しいものを、次のなかから選びなさい。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 国司 | 2. 地頭 | 3. 守護 | 4. 県令 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問10 巨大な前方後円墳である大仙古墳などが造られた時代から、天皇を中心とする政治へと移り変わる歴史の流れの中で、8世紀初頭に成立した「大宝律令」の役割として最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 武士が領地を支配するための基準として、裁判の迅速化を目的とした新たな法律を定めた。 | 2. 刑罰を定めた「律」と、政治の仕組みや民法を定めた「令」に基づき、天皇を中心とする中央集権国家の統治を目指した。 | 3. 聖徳太子が定めた十七条の憲法をより具体化し、仏教を国の基盤とする政治体制を完成させた。 | 4. 唐の制度を取り入れつつも、地方の豪族が独自に軍事力を持つことを公式に認める分権的な国家体制を構築した。 |
|--|--|--|--|
- 問11 奈良時代、律令国家としての体制が整う中で、『古事記』や『日本書紀』が編纂された主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|---|
| 1. 防人や貴族など、幅広い身分の人々が詠んだ和歌を収集し、文化を保存するため | 2. 仏教による鎮護国家の思想を広め、社会の不安や疫病を鎮めるため | 3. 日本の国のおこりや、天皇が国を治めることの正当な由来を明らかにするため | 4. 地方の産物や地理、伝承などを記録して、中央政府が地方の実態を把握するため |
|---|-----------------------------------|--|---|
- 問12 奈良時代、聖武天皇は相次ぐ反乱や疫病といった社会不安を鎮め、国家を安定させるために仏教の力を利用しようと考えました。このように、仏教の教えによって国を守ろうとする思想を何と呼びますか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|---------|
| 1. 鎮護国家の思想 | 2. 神仏習合の思想 | 3. 尊王攘夷の思想 | 4. 末法思想 |
|------------|------------|------------|---------|
- 問13 奈良県において、法隆寺をはじめとする古い寺院や重要文化財が特定の地域に集中して残っている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 平安遷都以降、京都に近い立地から、江戸時代まで一貫して政治と経済の最重要拠点であり続けたため | 2. 7世紀から8世紀にかけて日本の政治の中心地であり、国家の保護を受けて仏教文化が大きく発展したため | 3. 明治時代の廃仏毀釈において、政府が全国に先駆けて文化財保護法を適用し、寺院を保護したため | 4. 山岳信仰が盛んな地域であり、険しい地形によって外敵からの侵略や戦火を完全に免れてきたため |
|---|---|---|---|
- 問14 奈良時代の中ごろ、人口の増加にともなう食料不足を解消するため、新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることを認めた法令を何といいますか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|---------|------------|
| 1. 三世一身の法 | 2. 班田収授法 | 3. 大宝律令 | 4. 聖田永年私財法 |
|-----------|----------|---------|------------|